

海洋放出に反対する全国一斉行動報告（その2）

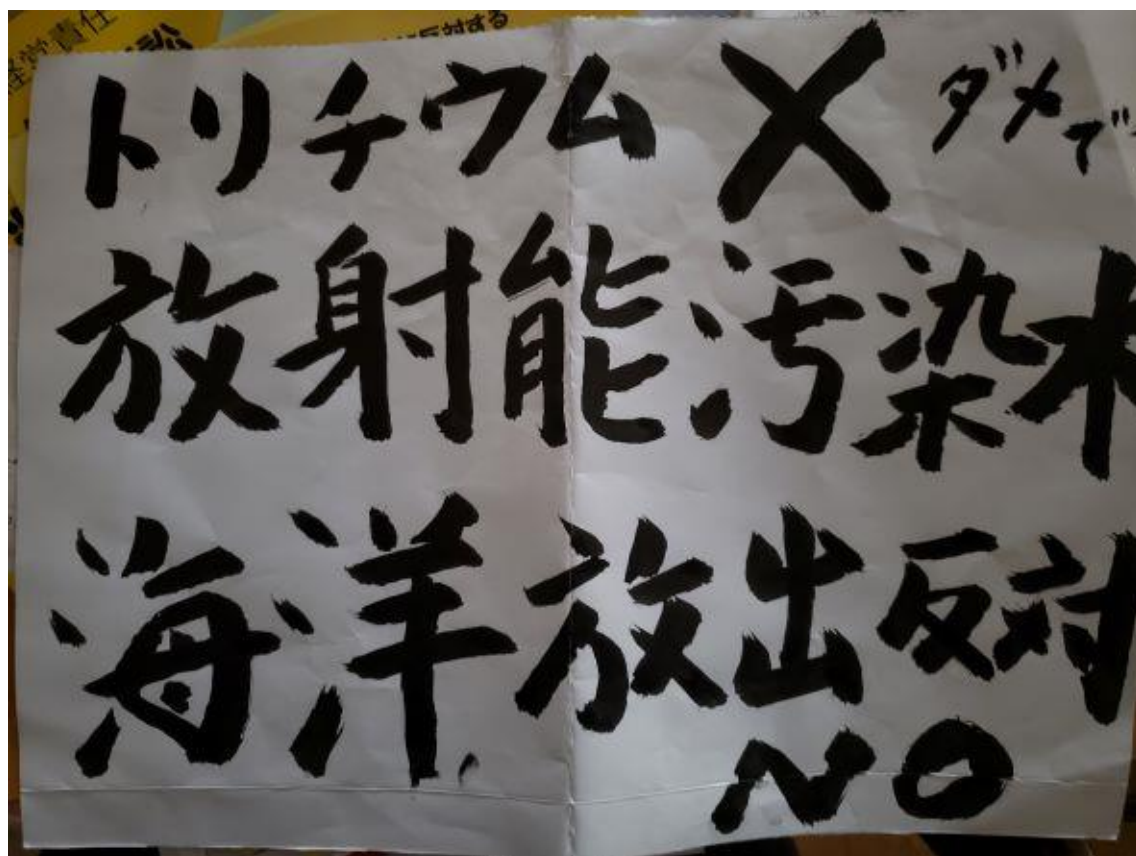
○東京調布市 京王線つつじが丘駅北口

主催：原発のない暮らし@ちょうふ

4月13日 AM7:00~7:30

平日は上記時間場所で毎日実施





○東京杉並区 JR 阿佐ヶ谷駅南口

主催：NAZEN 東京

4月13日 18時～19時

「汚染水を海に流すな」スタンディングとマイクでの宣伝。NAZEN 東京の汚染水チラシ配布を行いました。午後の衆議院議員会館で行われた「共同申入れとヒアリング」に参加した仲間も駆けつけて6人で少人数の宣伝でした。若い世代の反応もあり、汚染水についてももっと知りたいという声や頑張ると声援もありました。また、杉並区議会での復興庁ビラについての質問に対して、教育委員会が「ビラは適切な内容で回収するつもりはない」と言い切った事などを話すと「許せない」と話になりました。

他にも

NAZEN ふくしまの仲間が県庁前行動に6名で参加。

4月10日にはNAZEN 熊本が10名の参加で、辛島公園で行いました。「放射能汚染水を流すな！スタンディング」を行いました。この行動は、「反戦反核熊本アクション第5弾行動」としても行われました。

汚染水をテーマにした街頭宣伝は久々でしたが、市民の反応は上々でした。署名も16筆が集まりました。福島全漁連会長が岸田と会見して絶対反対を訴えた4月5日のニュース、さらに3月30日の熊本地裁による水俣病被害者認定訴訟の却下の内容のひどさに対する原告7人の怒りの声が報道されたことも大きかったと思います。